

令和4年度赤江まつばら支援学校 学校評価アンケート(保護者)

回答保護者数:18名

評価指標	A	B	C	D	E
I ICT(情報通信技術)教育の更なる充実					
① ICTを活用した授業を行い、個に応じた指導・支援の充実を図っている。	44.4%	38.9%	5.6%	0.0%	11.1%
② オンラインやオンデマンドでの学習を全児童生徒が受けられるよう、機器などの適切な貸し出しや整備等を行っている。	44.4%	16.7%	11.1%	5.6%	22.2%
③ SNS等による被害者、加害者にならないよう、情報モラル教育の推進が図られている。	50.0%	27.8%	0.0%	0.0%	22.2%
2 Career(キャリア)教育の充実					
④ 児童生徒への自己の病気等を正しく理解させ、自己管理ができるようにするとともに、適切な将来像が描ける教育の推進が図られている。	38.9%	27.8%	0.0%	5.6%	27.8%
⑤ 自分の意思や気持ちなどを周りの人に適切に伝えるスキルを身に付けさせるとともに、将来的にも困ったときに助けを求められるスキルの習得が図られている。	38.9%	33.3%	5.6%	0.0%	22.2%
⑥ 小学部段階から保護者を含め、進路等に関する情報を積極的に発信されている。	22.2%	33.3%	16.7%	0.0%	27.8%
⑦ 18歳成年年齢引き下げ等の就学中に必要な資質等について理解できるように指導や情報提供に努めている。	16.7%	22.2%	16.7%	0.0%	44.4%
3 Compliance(コンプライアンス)の徹底					
⑧ 児童生徒へのハラスメントに対応する窓口の周知を図っている。	16.7%	27.8%	5.6%	11.1%	38.9%
⑨ 高い人権意識と専門性をもった指導・支援が実践されている。	33.3%	16.7%	11.1%	5.6%	33.3%
⑩ 児童生徒の発達の段階に応じた言語環境を意識し、教職員が児童生徒のモデルとなるようにしている。	33.3%	27.8%	16.7%	0.0%	22.2%

■評価基準■

【A】よく当てはまる 【B】当てはまる 【C】あまり当てはまらない 【D】全く当てはまらない 【E】分からない

は、「よく当てはまる」、「当てはまる」の合計が80%以上

は、「よく当てはまる」、「当てはまる」の合計が70%以上

は、「分からない」が20%以上